2021/10/26

# リトルハウス通信

今回のリトルハウス通信は 10 月 15 日に行われた「お茶会」のレクリエーションについてご報告させて頂きます。

今回のリクリエーションは、板橋区で管理運営をしている「徳水亭」という木造平屋造りの茶室をお借りし、そこでリトルハウスの利用者、職員でお茶会を開催しました。

参加人数は 16 名。リトルハウスから徳水亭へは、車、自転車、バスとそれぞれ別れて向かいました。その中で自転車での移動組は 5 人。晴天の中、自転車で谷川緑道を走り、心地よい風を感じながらのサイクリングを堪能しました。

そして全員が徳水亭に無事到着。隣接している水車公園のベンチで、お弁当を食べた後、いよいよお茶会がスタートです。

茶室は美しい日本庭園に面し、二方向に障子が開き、ほのかな日差しが差し込み、静寂と安らぎが感じられる空間でした。

その茶室で、お点前（抹茶を点てる一連の所作）の役割りを利用者の方が（茶道経験者の職員がサポートの元）交代で行い、緊張しながらも丁寧にお点前を行うことができました。

リトルハウスの利用者の皆さまは、地域生活の中で、リトルハウスと自宅との往復、そして通院が主な活動範囲となっている場合が多く、このような「文化活動」に触れる機会はとても貴重なものだと感じています。

そういった意味で今回のお茶会は、前回ご紹介したスポーツレクリエーションのボッチャとはまた異なる、「静寂」を味わえるとても意義のある課外レクリエーションだったのではないでしょうか。

それでは最後に、利用者の方が描いた、昼食の松花堂弁当と水車小屋のイラストをご紹介致します。　（鈴木）